

平成26年度関東倶楽部対抗栃木第1会場予選競技 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 17倶楽部 ・ 136名)

期日：5月23日(金)

場所：サンレイクカントリークラブ南・東コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番(南コース)よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	8:00	益子 憲行	喜連川	小池 正造	レイクランド	高村 守	新パークレイ	松岡 修三	千成
2	8:09	柏木 豪	サンレイク	石川 清巳	佐野	長谷川 仁	ファイブエイト	齋藤 修一	大日向
3	8:18	小堀 松一郎	関東国際	入江 胖	ラインヒル	磯 信広	那須カントリー	川島 喜一	メイフラワー
4	8:27	武田 幸雄	アローエース	加賀 章	ゴールド佐野	小川 勉	広陵	金子 秀人	矢板
5	8:36	遠山 光男	鷹	浦馬場 忠靖	喜連川	今北 民憲	新パークレイ	佐々木 龍二	サンレイク
6	8:45	通村 正治	ファイブエイト	大塚 正雄	関東国際	大森 政男	那須カントリー	池上 芳三	アローエース
7	8:54	田中 力男	広陵	西田 哲三	鷹	大貫 清	レイクランド	池田 晃	千成
8	9:03	真下 政夫	佐野	薄井 富士雄	大日向	高野 弘	ラインヒル	増田 和野	メイフラワー
9	9:12	小島 春海	ゴールド佐野	大島 洋司	矢板	兵藤 一雄	喜連川	磯 甲	千成
10	9:21	金 晃昌	ファイブエイト	赤名 房徳	ラインヒル	小川 豊	アローエース	仲島 陽一	矢板
11	9:30	伊澤 光康	レイクランド	海野 智	サンレイク	久保田 英樹	大日向	田代 和正	那須カントリー
12	9:39	高田 進一	ゴールド佐野	江原 義夫	鷹	大和田 博	新パークレイ	洪井 保夫	佐野
13	9:48	高橋 総	メイフラワー	福田 文夫	関東国際	小山 務	広陵	横溝 孝	喜連川
14	9:57	永井 敏之	サンレイク	岡野 英夫	関東国際	黒崎 宗	アローエース	分須 岳司	鷹
15	10:06	藤原 邦男	レイクランド	籠宮 敏治	佐野	手呂内 憲	ラインヒル	鯨吉 新一	ゴールド佐野
16	10:15	小林 均	新パークレイ	五味田 昭一	ファイブエイト	高久 弘	那須カントリー	大熊 章夫	広陵
17	10:24	中上 秀樹	千成	亀田 郁夫	大日向	金子 博幸	メイフラワー	東泉 巧	矢板

10番(東コース)よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
18	8:00	福島 豊	喜連川	野口 政夫	佐野	吉澤 美智雄	那須カントリー	和光 利一	矢板
19	8:09	横須賀 可典	レイクランド	半田 裕一	ファイブエイト	島田 賢一	メイフラワー	松本 光央	鷹
20	8:18	後藤 貴浩	新パークレイ	小峰 裕	大日向	荒井 義之	アローエース	飯山 敏弘	千成
21	8:27	小宅 彰夫	関東国際	川崎 敏雄	ゴールド佐野	浜田 勝	サンレイク	竹原 敬之	ラインヒル
22	8:36	半田 敏彦	広陵	唐木澤 明	喜連川	渡辺 克彦	ファイブエイト	小林 栄一	アローエース
23	8:45	福島 誠司	レイクランド	大村 孝之	大日向	金子 隆良	ゴールド佐野	歌川 康広	新パークレイ
24	8:54	村上 了太	関東国際	川田 勲	広陵	田島 裕之	千成	矢口 敏男	ラインヒル
25	9:03	半田 容一	矢板	坂田 正文	サンレイク	押元 勇	那須カントリー	梶谷 卓矢	鷹
26	9:12	原田 慶一郎	佐野	池田 広三	メイフラワー	村壽 一斉	喜連川	阿部 哲也	大日向
27	9:21	入江 史朗	広陵	宮崎 秀之	レイクランド	大森 正明	関東国際	赤羽 弘光	矢板
28	9:30	高崎 直昭	新パークレイ	早乙女 都吉	ラインヒル	金川 基晴	鷹	金坂 光紳	千成
29	9:39	坂本 淳	那須カントリー	赤坂 明	サンレイク	勝俣 彰夫	メイフラワー	遠藤 利也	佐野
30	9:48	濱田 真司	アローエース	松原 元典	ファイブエイト	常見 公孝	ゴールド佐野	木村 光芳	喜連川
31	9:57	野口 正和	鷹	高橋 誠二	関東国際	鈴木 悟	レイクランド	山口 勉	ラインヒル
32	10:06	小嶋 正美	千成	関口 健一	那須カントリー	大島 浩	新パークレイ	栗原 聖男	メイフラワー
33	10:15	赤坂 秀志	サンレイク	多胡 昌行	アローエース	志賀 典裕	佐野	武井 仁	ゴールド佐野
34	10:24	久保田 進	ファイブエイト	遠藤 富士夫	広陵	鈴木 貴士	大日向	鈴木 秀幸	矢板

競技委員長 豊泉 幸夫

平成 26 年度 関東倶楽部対抗栃木第 1 会場予選競技

開催日 : 5 月 23 日(金)

開催コース : サンレイクカントリークラブ 南・東コース

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I(c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I(c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

7. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間でいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 : 本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報すると同時に本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報すると同時に本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。
この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーン芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
2 本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、プレーヤーは規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。
6. コースと不可分の部分
 - a. 小砂利やウッドチップを使用して舗装した区域
 - b. ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭) および 16 番ホール左側の枕木
7. ホールとホール間の間の白杭
5 番ホールと中コース 6 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球は、アウトオブバウンズの球とする。

注意事項

1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 192 球を限度とする。

競技委員長 豊泉 幸夫

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	375	475	310	140	400	500	395	145	350	3090
BクラスYards	390	500	330	170	430	530	410	160	350	3270
Par	4	5	4	3	4	5	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
500	175	370	320	125	330	405	385	520	3130	6220
530	190	420	320	145	350	440	410	550	3355	6625
5	3	4	4	3	4	4	4	5	36	72